

教科名	小学校 外国語科	学 年	5学年
単元名	Lesson 5 I can run fast.	児童数	42名
		授業者	市原 秀樹

1 「深い学び」に向かう子どもの姿

- ① 知識を相互に関連付けてより深く理解しようとする姿
- ④ 思いや考えを基に創造しようとする姿

2 単元の目標と観点別評価規準

- ・できることの伝え方や尋ね方を知って、言うことができる。
- ・自分と相手以外の人を表す三人称 he と she が分かり、言うことができる。
- ・音声で慣れ親しんだ語句を書き写すことができる。
- ・より伝わるような内容や表現の仕方を考え、できることを伝えたり、尋ねたりすることができる。
- ・他者に配慮しながら積極的に話そうとしたり、相手の話をよく聞こうとしたりする。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・できること、できないことの言い方について理解している。 ・できることやできないことについて尋ねたり、伝えたりすることができる。 ・できることについて聞き取ったり、話したりすることができる。 ・自分と目の前の相手以外の人を表す三人称 he と she が分かり、言うことができる。 ・自分の特技やできることについて、文字をなどり書きしたり、書き写したりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分ができることやできないことを考え、友達と伝え合っている。 ・自分ができることやできないことについて、自分が伝えたい内容を考えている。 ・自分ができることやできないことについて、どのように相手に伝えたらよいか、学習したことを基に考え表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他者に配慮しながら積極的に自分ができることについて話そうとしたり、相手の話をよく聞こうとしたりしている。

3 単元で働かせる「見方・考え方」

自分ができること（できないこと）を伝えるために、どのように相手に伝えたらよいか、考え表現する。

4 パフォーマンス課題（I can…/ I can't…を用いた口答テスト）

自分が「できること」と「できないこと」について紹介しよう。
また、それをもとに Can you～? の質問に答えよう。

5 ルーブリック

	① Volume/Speed に関すること ② Performance に関すること ③ Attitude に関すること
A	<ul style="list-style-type: none"> ① 相手に伝わる声の大きさで、はっきりと話しているよ。相手に伝わるように話す速さも調節しているね。 ② 学習した単語や表現を使って、「できること」や「できなこと」を伝えたり、答えたりしているね。 ③ 効果的なジェスチャーやリアクションを加え、聞き手に目線を振りながら、進んで話すことができたね。
B	<ul style="list-style-type: none"> ① 相手に伝わる声の大きさや速さで話しているよ。 ② 学習した単語や表現を使って、「できること」や「できなこと」を伝えているね。 ③ ジェスチャーやアイコンタクトを交えながら、進んで話すことができたね。
C	<ul style="list-style-type: none"> ① 相手に伝わる声の大きさや速さで話してみよう。 ② 「できること」や「できないこと」をどのように伝えたらいいか、今までの学習をたしかめてみよう。 ③ ジェスチャーなどを交えながら、自信をもって話せるようにがんばろう。

6 ICTの活用場面と工夫

※ 「深い学び」に向かう子どもを育むためのICTの活用場面はありません。

7 単元の指導と評価の計画（全7時間）		
時間	学習課題（◆） 主な学習活動（○）	評価の観点【 】 評価規準
1	<p>◆自分のできることやできないことを英語で伝えよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 導入（あいさつ、Warm-up、デモンストレーションなど） ○ 単元の見通しをもつ（ゴールの提示） ○ Let's Watch ○ Let's Listen 1 ○ Let's Say It Together 1 <p>★パフォーマンス課題・ループリックの提示</p>	<p>【知・技】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・できること、できないことの言い方について理解している。（観察）
2	<p>◆できることやできないことについて尋ねたり答えたりしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 導入（あいさつ、warm-up、めあての確認など） ○ Let's Say It Together 2 ○ Let's Listen 2 ○ Let's Sing 	<p>【知・技】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・できることやできないことについて尋ねたり、伝えたりすることができる。（観察・テキスト）
3	<p>◆できることを詳しく言うためにどんな言葉を使うか学習しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 導入（あいさつ、warm-up、めあての確認など） ○ Let's Listen 3 ○ Let's Think ○ Activity 1 	<p>【知・技】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・できることについて聞き取ったり、話したりすることができる。（観察・テキスト）
4	<p>◆三人称 he と she の使い方を覚えて、言ってみよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 導入（あいさつ、warm-up、めあての確認など） ○ Let's Listen 4 ○ Let's Say It Together 3 ○ シングル・コーナー[M/m, N/n, O/o] 	<p>【知・技】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分と目の前の相手以外の人を表す三人称 he と she が分かり、言うことができる。（観察・テキスト）
5	<p>◆できること・できないことを尋ねたり答えたりしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 導入（あいさつ、warm-up、めあての確認など） ○ デモンストレーションの確認 ○ Activity 2 ○ Sounds and Letters 	<p>【思・判・表】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分ができることを考え、友達と伝え合っている。（観察・ワークシート）
6	<p>◆自分が伝えたいできること・できないことを選んで、ワークシートに書いてみよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 導入（あいさつ、warm-up、めあての確認など） ○ Final Activity 	<p>【知・技】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の特技やできることについて、文字をなぞり書きしたり、書き写したりすることができる。（観察・ワークシート） <p>【思・判・表】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分ができることについて、自分が伝えたい内容を考えている。（観察・ワークシート）
7	<p>◆ワークシートをもとに、パフォーマンステストに挑戦しよう。</p> <p>★パフォーマンス課題（ワークシート・口頭説明）</p> <p>★ループリックの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 導入（あいさつ、warm-up、めあての確認など） ○ デモンストレーションの確認 ○ HRT・ALT と1対1による会話（パフォーマンステスト） ○ Review 	<p>【思・判・表】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分ができることやできないことについて、学習したことを基に考え表現している。（観察・ワークシート） <p>【態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他者に配慮しながら積極的に自分ができることについて話そうとしたり、相手の話をよく聞こうとしたりしている。（観察・ワークシート）